

藤原昭夫先生略歴および著作目録

学 歴

- 昭和29年 3月 早稲田高等学校卒業
昭和30年 4月 早稲田大学第一政経学部経済学科入学
昭和34年 3月 同上 卒業
昭和34年 4月 早稲田大学大学院経済学研究科修士課程入学
昭和36年 3月 同上 修了
昭和37年 4月 同上 博士課程入学
昭和40年 3月 同上 単位取得

職 歴

- 昭和45年 4月 千葉商科大学専任講師
昭和47年 4月 同上 助教授
昭和51年 4月 早稲田大学理工学部非常勤講師
昭和53年 4月 千葉商科大学教授
昭和56年 4月 在外研究員としてアメリカへ派遣（昭和57年 3月まで）
平成 7年 4月 千葉商科大学付属図書館長（平成 9年 3月まで）
平成 8年 4月 早稲田大学政治経済学部非常勤講師
平成13年 7月 千葉商科大学教授，早稲田大学講師を死亡退職

学会・社会活動

- 昭和35年 5月 社会経済史学会（評議員を務む）
昭和35年10月 地方史研究協議会
昭和41年10月 史学会

昭和46年11月 経済学史学会
昭和52年10月 社会思想史学会
昭和58年 3月 日本経済思想史研究会（編集委員を務む）

学 位

昭和36年 3月 経済学修士（早稲田大学）
平成 5年12月 博士（経済学）（慶應義塾大学）

藤原 昭夫先生著作目録

1. 単 書

平成 5年 5月 『フランシス・ウェーランドの社会
経済思想』 日本経済評論社
平成10年 1月 『福沢諭吉の日本経済論』 日本経済評論社

2. 共 著

昭和37年 4月 『伊豆下田 下田の歴史』 3 「近世
の下田町」, 4 「幕末開港と下田町」 地方史研究所
昭和48年 2月 『山梨県議会史』 第2巻 第2編第
19-21章「明治42-44の県会」 山梨県議会
昭和49年 3月 『山梨県議会史』 第3巻 第1編第
2章「大正期における山梨県の経済
と社会」, 第3章第3節「中等学校
増設をめぐる政党並に諸地域の動
向」, 第2編第5, 6章「大正5-
6年の県会」 山梨県議会
昭和51年 3月 『山梨県議会史』 第4巻 第1編第
3章「新興勢力の登場と山梨県政」 山梨県議会
昭和53年 3月 『山梨県議会史』 第5巻 第1編第
1章「戦時体制の進展と山梨県政」,
第2編第3章「昭和14年の県会」 山梨県議会
平成 2年 6月 『日本の経済思想400年』（共編著） 日本経済評論社

3. 翻 訳

昭和45年 3月 「日本における統一的資本市場の成
立」 『社会経済史学』 35- 5・6
(合併号)

4. 学術論文

昭和35年12月 「天保期村方騒動とその社会的背景」 『甲斐史学』 13号

昭和39年10月 「自由民権運動の経済政策」 早大大学院『経済学研究年報』
5号

昭和40年10月 「藤村県政における殖産興業政策の
理念」 『甲斐史学』 別冊

昭和46年 6月 「明治前期における経済学史研究の
発展(1)」 『千葉商大論叢』 15-B

昭和46年12月 「福沢諭吉の不況対策論」 同上 16-B

昭和47年 6月 「福沢諭吉の紙幣整理論」 同上 17-B

昭和47年12月 「福沢諭吉における資本主義体制の
構想」 同上 18-B

昭和48年 4月 「『学術協会雑誌』と経済学」 同上 19-B

昭和48年 6月 「福沢諭吉の農業論」 同上 11- 1 -B

昭和50年 3月 「福沢諭吉の金本位制論」 同上 12- 4 -B

昭和55年 3月 「後進資本主義国の経済思想の分析
視角」 早稲田大学理工学部『人文社
会科学研究』 19号

昭和58年12月 「フランス・ウェイランド『経済
学』」 『千葉商大論叢』 21- 3

昭和59年 6月 「同上 (Ⅱ)」 同上 22- 1

昭和59年 9月 「同上 (Ⅲ)」 同上 22- 2

昭和59年12月 「明治初期における福沢諭吉の日本
経済論」 同上 22- 3

昭和60年 6月 「フランス・ウェイランドの経済
思想 (Ⅰ)」 同上 23- 1

昭和60年 9月 「同上 (Ⅱ)」 同上 23- 2

昭和61年 3月 「同上 (Ⅲ)」 同上 23- 4

昭和61年 3月	「福沢諭吉と『工場法』」	『近代日本研究』 2 (慶應義塾)
昭和61年 6月	「明治初期における福沢諭吉の日本経済論」	『千葉商大論叢』 24-1
昭和61年12月	「アーサー・L・ペリー 人と『経済学』」	同上 24-3
昭和62年 6月	「フランシス・ウェイランドの恐慌観」	『千葉商大論叢』 25-1
昭和62年 9月	「フランシス・ウェイランドの経済思想〔IV-上〕」	同上 25-2
昭和63年 1月	「アーサー・L・ペリーの経済理論」	『日本近代化の思想と展開』 文献出版
昭和63年 3月	「フランシス・ウェイランドの経済思想〔IV-中〕」	『千葉商大論叢』 25-3・4
昭和63年 6月	「明治初期における福沢諭吉の日本経済論〔IIの下〕」	同上 26-1
昭和63年12月	「フランシス・ウェイランドの道徳論的恐慌論」	同上 26-3
平成元年 3月	「フランシス・ウェイランドの経済思想〔IV-下〕」	同上 26-4
平成元年 6月	「フランシス・ウェイランド『道徳科学』(上)」	『千葉商大紀要』 27-1
平成 2年 6月	「同上 (中)」	同上 28-1
平成 2年 9月	「同上 (下)」	同上 28-2
平成 3年 6月	「『経済学』(フランシス・ウェーランド)のアメリカ的性格 (上)」	『千葉商大論叢』 29-1
平成 3年 9月	「同上 (中)」	同上 29-2
平成 4年 3月	「同上 (下)」	同上 29-4
平成 4年 6月	「アーサー・L・ペリーの貿易、関税論」	同上 30-1

5. 学会発表

- 昭和40年 5月 「平民主義の経済思想」 社会経済史学会
- 昭和46年 6月 「福沢諭吉における資本主義体制の
構想」 早稲田大学社会科学研究所
- 昭和58年11月 「フランシス・ウェイランドの経済
思想」 経済学史学会

6. その他

- 昭和40年 7月 『八王子織物史』上（共著） 第1 八王子織物工業組合
章第1節「徳川幕藩体制の構造」,
第2節「商品生産の拡大と農村工業」
- 昭和44年 4月 「ホール, ジャンセン編『近世日本
の制度史研究』（英文）」（書評） 『日本歴史』251号
- 昭和45年 3月 「伝田功『近代日本農政思想の研
究』（書評） 『社会経済史学』35-5・6
（合併号）
- 昭和53年 3月 『山梨県政100年史』上（共著） 山梨県
第2編第2章「明治後半期における
山梨県の政情」, 第4章「大水害と
恩賜林県有財産の制定」
- 昭和59年 7月 「飯田鼎『福沢諭吉』（書評） 『週刊読書人』1540号
- 昭和61年 6月 「西川俊作『福沢諭吉と3人の後進
たち』（紹介） 『塾』（慶應義塾）24-3
- 平成8年 7月 「三好信浩『近代日本産業啓蒙書の
研究』『近代日本産業啓蒙家の研究』
（書評） 『社会経済史学』62-2